

** 殺菌剤

ケンジャフロアブル



殺菌剤分類

7

農林水産省登録	第23993号
有効成分	イソフェタミド・・・・・・・・・・ 36.0%
性状	類白色水和性粘稠懸濁液体
人畜毒性	普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）
有効年限	3年
包装	335mL × 20本

特長

- ✓ 既存SDHI耐性菌にも有効
新規骨格を有するSDHI剤であるため、既存SDHIと交差リスクの少ない薬剤です。
- ✓ 幅広い抗菌スペクトラム
本剤は灰色かび病、菌核病等を中心に子のう菌類、不完全菌類に活性を示します。
- ✓ 次世代菌密度低減効果
予防効果主体の薬剤ですが、孢子形成阻害作用を持ち、次世代の菌密度を効率的に抑えます。
- ✓ 有用生物、天敵生物への高い安全性
マルハナバチ、ミツバチなどの訪花昆虫や、オンシツツヤコバチ、カブリダニ類などの天敵にも影響はほとんどなく、IPM（総合的病害虫防除）に適合した薬剤です。

適用作物と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	10アール当り使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イソフェタミドを含む農薬の総使用回数			
かんきつ	灰色かび病	1500～3000倍	200～700 ℓ	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内			
	黒点病 そうか病	1500倍								
もも	灰星病	2000倍		収穫前日まで						
おうとう	黒星病									
ぶどう	黒とう病 灰色かび病 褐斑病 うどんこ病	1500倍		収穫7日前まで						
かき	うどんこ病 灰色かび病 落葉病	2000倍								
豆類 （種実、ただし、いんげんまめ、らっかせいを除く）	菌核病 灰色かび病	1500～3000倍	100～300 ℓ	収穫14日前で	2回以内		2回以内			
いんげんまめ	菌核病 灰色かび病									
	炭疽病	1500倍								
さやえんどう	灰色かび病									
きゅうり	菌核病 灰色かび病	1000～1500倍		収穫前日まで	4回以内		4回以内			
	褐斑病 うどんこ病 つる枯病	1500倍								
すいか メロン	つる枯病 うどんこ病				3回以内		4回以内	3回以内		
トマト ミニトマト	葉かび病 うどんこ病 灰色かび病 菌核病 すすかび病									
	菌核病 うどんこ病 灰色かび病 すすかび病 黒枯病									
なす										
ピーマン	黒枯病					4回以内			3回以内	4回以内
にがうり	うどんこ病									
しろうり										
たまねぎ	灰色かび病				1000～3000倍	収穫3日前まで	4回以内	4回以内		
	小菌核病		1000～1500倍							
ねぎ	黒腐菌核病	1000～2000倍	収穫14日前まで	2回以内	2回以内					
キャベツ	菌核病	1500倍	収穫前日まで	3回以内	3回以内					
はくさい	菌核病 黒斑病									
はなやさい類	黒すす病 菌核病									
レタス 非結球レタス	菌核病 灰色かび病									
いちご	灰色かび病 うどんこ病									

※本内容は2025年9月18日付の登録内容に基づいています。

効果・薬害等の注意事項

- 使用直前に、容器をよく振ること。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 出来るだけ発病前又は発病初期に散布すること。
- 使用液量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節すること。
- ぶどうに使用する場合、果粒大豆粒大期から袋かけ前までの散布は、果粉の溶脱および果実に汚れを生じるおそれがあるので、十分に注意すること。
- なすに使用する場合、果実に汚れを生じるおそれがあるので、十分に注意すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

魚毒性等

この登録に係る使用方法では該当がない。

保管

直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。